

---

■□■

□■□ 事故防止メルマガ「Think」／Vol. 180

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

---

// INDEX //

- 1・2018年10月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～タイヤの点検を徹底していますか？
- 3・交通事故の裁判事例～故障車修理中のJAF車両に停止表示義務を認めず
- 4・今日の朝礼話題～バスの車内事故を誘発して逃走すると「ひき逃げ」も
- 5・【好評発売中】教育用DVD「やっていますか？安全点呼」
- 6・【好評発売中】手帳「2019トラック運行管理者手帳」  
手帳「2019バス運行管理者手帳」

// //

-----  
★10月後半の安全管理ごよみ  
-----

◆1日（月）～31日（水）

——自動車点検整備推進運動強化月間

——体力づくり強調月間（スポーツ庁）

◆16日（火）

——NASVA安全マネジメントセミナー

◆24日（水）

——交通事故総合分析センター第21回交通事故調査分析研究会

◆27日（土）～28日（日）

——第50回全国トラックドライバー・コンテスト

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2018/09/10/kongetsu-untenganri-2018-oct/>

-----

## ■危機管理意識を高めよう

---

『タイヤの点検を徹底していますか？』

自動車の点検・整備は安全運行を確保するためには重要ですが、ともすれば、最近の車両は故障しないといったイメージが強く、不具合が出るまで日常点検整備をしない運転者が多いと言われています。

事業所の車両が点検不良で事故などを誘発した場合は、管理責任を問われます。10月は点検整備推進運動の強化月間でもありますので、点検・整備の徹底を呼びかけましょう。

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2018/10/01/kikikanri-tire-inspection/>

---

## ■交通事故の裁判事例

---

今回は、故障車の救援に当たっていたロードサービス車が後続車に追突された事故で、停止表示器材が設置していなかったことの過失の有無が争われた事例を取り上げます。

『故障車修理をしている J A F 車両にまで停止表示義務はない』

【事故の状況】

平成26年2月11日午前10時40分ごろ、Aはパンクのため第二東名高速の路肩に停止していた乗用車の後方に救援車を停車させ修理作業をしていたところ、後ろから走行してきたBの運転する大型トラックに追突されました。

その衝撃で救援車は前方に押し出され、前で作業をしていたAと故障車の運転者は下敷きになり死亡しました。

Bは、Aの救援車は路肩から30センチもはみ出して停車しており、救援車の後ろに停止表示器材が設置されておらず、ハザードランプも点灯させていな

かったことから、その過失は2割を下らないと主張しました。

裁判所では、次のように述べてAの過失を認めませんでした。

#### 【裁判所の判断】

「路肩に停車中のA車に対してノーブレーキで衝突していることからすれば、Bは事故当時仮眠状態にあったと認めることができる」

「A車は右側から85センチの位置にあるもぐり込み防止バンパーが破損しているうえ、B車も左側から70センチの位置にあるヘッドライトやフロントバンパーが破損しており、A車が約30センチ車線内にはみ出していたとしても、B車は少なくとも40～50センチは路肩内に進入してA車に衝突したものと認められる」

「また、道路交通法第75条の11第1項は『運転者は故障その他の理由に本線車道… これらに接する路肩もしくは路側帯において自動車を運転することができなくなったときは、… 停止しているものであることを表示しなければならない』と規定するように、JAFの車両が故障車修理の応急作業をしている場合等にまで表示義務を規定するものとは解されず、Aに道路交通法第75条の11第1項違反を認めることができない」

とし、Aには過失相殺を認めるほどの落ち度はないとしました。

(名古屋地裁 平成28年7月29日判決)

---

#### ■今日の朝礼話題

---

『バスの車内事故を誘発して逃走すると「ひき逃げ」も』

さる8月26日午前7時ごろ、静岡県東伊豆町の国道135号で、乗用車が前を走行していた観光バスを強引に追い抜いた際、乗用車を避けようとした対向車と衝突する危険を感じたバスの運転者が急ブレーキを掛けたため、乗客の1人が骨折するなど3人が重軽傷を負いました。

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2018/09/28/busuno/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける

「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

---

■ 【好評発売中】 教育用DVD 「やっていますか？安全点呼」

---

※仕様 カラー18分

※価格 37,000円（税別・送料無料）

※監修 青柳修治（物流技術研究会専任講師）

運送事業者の安全運行のための生命線と言われる点呼ですが、いざドライバーと向き合ったときに何を話せばいいのか、戸惑う管理者も少なくありません。

本DVDでは、乗務前点呼・中間点呼・乗務後点呼それぞれにおいて、確認すべきポイントを網羅したうえで、管理者・ドライバーの実際のやり取りを具体的に収録しています。

また、よくある間違いも取り上げて、正しい点呼の方法をわかりやすく解説していますので、ぜひ毎日の点呼のご参考にしてください。

【詳しくはこちら↓】

<https://goo.gl/CLtLfi>

【ほか、多数の教育用DVDの取扱いがございます↓】

<https://goo.gl/QFMfVF>

---

■ 【好評発売中】 手帳「2019トラック運行管理者手帳」

手帳「2019バス運行管理者手帳」

---

※仕様 A6判／222ページ／表紙ビニールレザー／本色2色刷

※価格 各1,200円+税

2019年版の「トラック運行管理者手帳」「バス運行管理者手帳」の発売を開始しました。

両手帳とも、運行管理者として知っておきたい最新の法改正などを「法令編」「知識編」「データ編」としてまとめており、煩雑になりがちな運行管理関係の法令知識をお手元で確認していただくのにとっても便利です。

どちらの手帳もスケジュール欄も充実しており、日々の運行管理に役立つ手帳となっております。

【詳しくはこちら↓】

<https://2014unkoukanridiary.jimdo.com/>

---

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(平成30年10月2日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

